

# 図書館だより 4月号

今月の花 勿忘草

No. 105 (2024年4月1日発行)



はつかいち市民大野図書館

廿日市市大野1328番地

TEL (0829) 54-1120

ホームページ: <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



## ～ 3月10日(日)にまるくるフェスを開催しました～

まるくる大野も1周年。3月10日(日)に第2回まるくるフェスを開催しました。

当日、正面玄関付近で移動図書館車たんぼぼ号の開放を行いました。立ち寄ってくれたのはお子さん連れの方がほとんどで、特に車に興味のある子は本棚のあるめずらしい車内に、目を輝かせてよろこんでくれました。また、たんぼぼ号の外で絵本と紙芝居を展示し、希望する方に読み聞かせも行いました。今後もイベントなどに合わせてたんぼぼ号の開放を行っていきますので、お楽しみに♪

おはなしのへやでは、こどもボランティアによるおはなし会を行いました。絵本や紙芝居の読み聞かせと、春にぴったりなたんぼぼのわらべうたを行い、最後は折り紙で作ったくるくるまわるたんぼぼのおもちゃを参加者にプレゼントしました。1年間活動してきたこともあり、会の流れや参加者のことをよく考えて組み立てられたプログラムで、担当職員も太鼓判を押していました。



## ～ 図書館を見て！体験して！知ろう！～

4月23日(火)は子ども読書の日です。

図書館のヒミツを知るツアー、本の装備(本を汚れなどからまもるカバーフィルムをかけます)を体験と一緒に図書館の事を学びましょう。

開催日時: 令和6年4月20日(土)・21日(日)10:30～12:30

場所: はつかいち市民大野図書館 (当日は2階会議室2にお集まりください)

対象: 小学生と保護者

持ち物: 装備体験用の本1～2冊(なければ、図書館の不要本を使います)

申込: 3月30日(土)9時～ 大野図書館カウンターまたはお電話で ※各日6組までとなっております。



## ～ 図書館員おすすめの本 (一般書) ～

パスファインダー「宮島を知る」に掲載した本の紹介です。パスファインダーはカウンターと郷土資料コーナーにて配布しています。

### 『宮島杓子の本 宮島には杓子がいっぱい』

宮郷彰通 / 著 ザメディアジョン 2015年 H383 / ミ

日本人が米作りを始めたのは弥生時代からといわれていますが、その時代から、ご飯をよそう杓子が存在していたことが、遺跡の発掘によりわかっています。宮島杓子は江戸時代後期、宮島の神泉寺の僧・誓真が考案し、地元島民に作り方を教えたのが始まりといわれています。この僧は宮島の恩人として、親しみを込めて“誓真さん”と呼ばれ、今も愛されています。

明治、大正、昭和と宮島の世話役として、また、宮島物産製造卸問屋「宮忠」として、宮島に大きな足跡を残してきた宮郷家。本書は、宮郷家の子孫である著者が営んでいる杓子専門店「杓子の家」で、来る客来る客に質問を受ける宮島の杓子の成り立ちや歴史について、宮島の文化や歴史を織り込んで綴った、著者の想いが詰まった一冊です。

## ～ 展示コーナーのご案内 ～

期間: 3月29日(金)～4月24日(水)

- 一般 「本と花の贈り物」
- ティーンズ 「新生活」
- こども図書館 「入学・進級おめでとう」  
「Friends!」
- 絵本 「入学・進級おめでとう」  
「友達の絵本」

期間: 3月29日(金)～5月22日(水)

- PC・ビジネスコーナー 「おぼえておきたいビジネスマナー」
- 健康増進コーナー 「睡眠」

期間: 4月1日(月)～4月30日(火)

- カウンター前 「図書館だよりで紹介した本」

★ 図書館員おすすめ ★  
**こ ども の ほ ん**

今月のテーマ：たまご

生命が息吹く季節「春」。今月は、たまごの本をご紹介します。

『いろいろたまご』

山岡 ひかる / 作  
 くもん出版 E / ヤ

「ころころ たまご そっくり たまご」「たまごよ たまご なにに なる?」リズムカルな文章でたまごがおいしいそうなお料理に変身します。「なったよ なった」さて、どんなたまご料理になったかな? おむれつ、すーぷ、たまごやき。あなたは、どんなたまご料理がお好きですか?

『たまごにいちゃん』

あきやま ただし / 作・絵  
 すずき出版 E / ア

たまごにいちゃんは、本当はもうたまごから出てこないといけません。弟はもうひよこです。だけど、まだたまごから出たくないんです。だってだって。いつでもおかあさんにあたためてもらえるから。そんなたまごにいちゃんもついに……。たまごにいちゃんの成長がいとおしい一冊です。

『からすのカーさん へびたいじ』

オールダス・ハクスリー / 文  
 バーバラ・クーニー / 画 じんぐう てるお / 訳  
 富山房 E / ハ

からすのカーおくさんは、毎日かいものに出かけます。ところが巣にかえると、きまって巣の中のたまごがなくなっていました。ある日、カーおくさんがいつもよりはやく巣にかえると、ガラガラへびのガラガラどんが、なんとおくさんのたまごをからごと飲み込んでいました。それを聞いた主人のカーさんは、ふくろうのホーおじさんに相談に行きました。すると、ホーおじさんはとてもかしこいアイデアを教えてくださいました。登場する動物たちの性格も個性的で、ユーモアにあふれたおはなしです。

『魔女のたまご』

マデライン・エドモンドソン / 作  
 ケイ・シューロー / 絵 掛川 恭子 / 訳  
 あかね書房 933 / エ

アガサというとてもへそまがりな魔女の家にある日、鳥のカッコウがたまごを落としていきました。アガサは、最初こそ怒っていましたが、立派にたまごを育てることを決心すると毎日毎日たまごをあたためました。それから、うまれてきたひなに言葉や魔女の仕事まで教えました。季節を共に過ごすことで、やがてへそまがりなアガサの心にも悲しみや寂しさ、楽しさや満ち足りた幸せな気持ちが芽生えていきます。飽きることないストーリー展開で、アガサの気持ちの揺れ動きがイラストとともに丁寧に描かれています。

4がつ おはなしのへやカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 1歳半 健診	4	5	6
7 📖	8	9	10	11 3歳 健診	12	13
14 📖 ABC	15	16	17	18	19	20 🕊️
21 📖	22	23	24	25 館内 整理日	26	27 🕯️
28 📖	29	30	31			

～おはなし会～

**20日(土) 14時～**



小学校・中学校の  
 おにいさんおねえさんが  
 絵本等を読んでもくれます。



**27日(土) 14時～**

おおの子ども読書連絡会による  
 絵本等の読み聞かせです。

～えほん、よんで♪～

**毎週日曜日 10時～17時**



おはなしのへやで、図書館の人に  
 絵本を読んでもらえます。読んで  
 ほしい方は、カウンターにお声が  
 けください。(1人3冊まで)

～英語でおはなし会～

**ABC 14日(日) 11時45分～**

英会話教室を開いているイーサン先生  
 による英語のおはなし会です。

健診のため、おはなしのへやを利用できない日(時間帯)があります。

**3日(水)・11日(木)  
 12:00～16:00**

※都合により時間が前後する場合があります。  
 健診中は、おはなしのへや前のテーブルに、赤  
 ちゃん向けの絵本を展示します。

# 新しく入った本

3月以降、はつかいち市民大野図書館に入った本の一部です。  
図書館内には、週ごとに新刊リストを作成していますのでご利用ください。



配架区分	タイトル	著者名
一般・文庫	おでかけ料理人	中島 久枝／著
	私が愛した余命探偵	長月 天音／著
一般・新書	業界トップをつかむ普遍の戦略	高岡 伸夫／著
一般・社会科学	教師と支援者のための“令和型不登校”対応クイックマニュアル	神村 栄一／編著
一般・文学	平安女子は、みんな必死で恋してた	イザベラ・ディオニシオ／著
	怖いトモダチ	岡部 えつ／著
	悪魔の審判	神永 学／著
	夜露がたり	砂原 浩太郎／著
	有罪、とAIは告げた	中山 七里／著
	鳥人王	額賀 濤／著
児童・総記	気をつけよう!海賊版・違法ダウンロード 1	上沼 紫野／監修
児童・自然科学	ジュニア空想科学読本 24	柳田 理科雄／著
児童・技術	ネットゲーム・ショッピングの罠	遠藤 美季／監修
児童・文学	インサイド	佐藤 まどか／著
	キャラ絵で学ぶ!源氏物語図鑑	千羽 ひとみ／文
絵本	キッチンカーです	オームラ トモコ／作・絵
	【大型】ぺんぎんたいそう	齋藤 楨／さく
	いぬのサイモンほねがほしいもん	コーリー・R.テイバー／さく
	5ふんだけちょうだい	ジル・マーフィ／作・絵
	くまくんです。	村上 康成／作

## ～図書館職員Xのひとりごと～

皆さんこんにちは。

今回のひとりごとでは、4月30日が図書館記念日ということで、図書館についてお話ししたいと思います。なぜ4月30日が図書館記念日となったかということ、1950年の4月30日に図書館法が公布されたことにちなんでいます。1971年に、日本図書館協会が記念日を作ろうと制定しました。図書館法は文字通り図書館に関する法律で、図書館がどうあるべきかということなどが規定されているものです。

紙が発明される以前は、古代メソポタミアの粘土板、エジプトのパピルス紙など、様々な記録媒体が存在していました。『図書館のすべてがわかる本1』によると、遺跡調査などにより粘土板がかたまって発見されたり、ピラミッドの内部でパピルス紙が多数発見されたりしています。このことから古代のメソポタミアやエジプトには、記録媒体の貯蔵庫があったことがわかっています。こうした記録媒体の貯蔵庫は、世界最初の図書館と考えられるそうです。

古代の時代から今の令和の時代に至るまで、常に図書館という施設は存在し続けてきました。しかし『図書館の日本史』によると、過去には奈良時代の国立図書館ともいえる図書寮という施設で、神亀5年に聖武天皇が天皇以外閲覧を禁止したというエピソードがあります。昔の諸外国の図書館でも、館内での閲覧は許されていても、貸出しは貴重な図書の紛失や情報漏えいにもつながるため禁止されているのが一般的でした。『図書館のすべてがわかる本1』では、12世紀～17世紀のヨーロッパの図書館で、貴重な本が一冊ずつ鎖につながれて保管されている様子を写真で見ることができます。昔の図書館の考え方として、資料の保存に重点を置いていて、全ての人が利用できたわけではないことがわかるお話です。

今回は図書館記念日という事で、図書館について色々とお話させていただきました。いかがでしたか？

ではまた、来月号もよろしくおねがいたします。

【参考資料】『図書館のすべてがわかる本1』 秋田喜代美／監修 こどもくらぶ／編 岩崎書店 2012年 010 ト1

『図書館の日本史』 新藤徹／著 勉誠出版 2019年 010 シ



# 移動図書館車たんぽぽ号 巡回カレンダー

移動図書館車「たんぽぽ号」は、月1～2回、各コースを巡回します。  
図書館利用カードで貸出ができます。（予約した本の受取も可能です）



## 4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 たんぽぽ いもせ 保育園	4 たんぽぽ 阿品台東 保育園	5 たんぽぽ 大野	6
7	8	9	10 たんぽぽ 梅原 保育園	11 たんぽぽ 宮島	12 たんぽぽ 吉和	13
14	15	16	17 たんぽぽ 阿品台西 保育園	18 串戸 地御前 保育園	19 たんぽぽ 大野	20
21	22	23	24 たんぽぽ 深江 保育園	25 館内 整理日	26 たんぽぽ 原	27
28	29 	30	31			

### 大野コース（第1・3金曜日）

4月5日・4月19日／お休み・5月17日

- ①八坂一丁目 10：10～10：25
- ②鳴川（八坂神社下） 10：35～10：50
- ③大野西市民センター 11：00～11：15
- ④梅原市営住宅 11：25～11：40
- ⑤対巖山集会所 13：10～13：25
- ⑥対巖山一丁目 13：30～13：45
- ⑦青葉台集会所 13：50～14：05
- ⑧大野東市民センター 14：10～14：25
- ⑨宮島口上一丁目 14：35～14：50
- ⑩宮島口公園 15：00～15：15
- ⑪2区集会所 15：25～15：40

### 宮島コース（第2木曜日）

4月11日／5月9日

- ①宮島まちづくり交流センター杉之浦 14：00～14：20
- ②宮島棧橋広場 15：05～15：30

### 吉和コース（第2金曜日）

4月12日／5月10日

- ①吉和ふれあい交流センター 11：35～11：55

## 5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 たんぽぽ いもせ 保育園	2 阿品台東 保育園	3 	4 
5 	6	7	8 たんぽぽ 梅原 保育園	9 たんぽぽ 宮島	10 たんぽぽ 吉和	11
12	13	14	15	16 たんぽぽ 平良 廿日市 保育園	17 たんぽぽ 大野	18
19	20	21	22 たんぽぽ 深江 保育園	23 館内 整理日	24 たんぽぽ 原	25
26	27	28	29	30	31	

### 原コース（第4金曜日）

4月26日／5月24日

- ①原市民センター 11：40～11：55
- ②宮園市民センター 13：45～14：15
- ③四季が丘市民センター 14：25～14：50

**保育園・幼稚園・小学校等に関しては、年間計画どおり巡回予定です。**

移動図書館車「たんぽぽ号」巡回先の市民センター（原・四季が丘・宮園・大野東・大野西）及び吉和ふれあい交流センター、宮島支所・宮島まちづくり交流センター杉之浦では、移動図書館車の巡回時にお届けした予約資料を後から受け取ることができます。

予約は図書館ホームページか各図書館（移動図書館車を含む）の窓口でお申し込みください。（※各市民センター等の事務室ではお申し込みできません。）

災害予防のため巡回を休止・変更する場合があります。  
荒天等で外出に危険を感じた時は、停車場所へお出かけの前に大野図書館へお問い合わせください。

